



平成22年7月5日
内閣府 沖縄振興局
独立行政法人 沖縄科学技術研究基盤整備機構

永田クラブ、経済研究会、文部科学記者会、科学記者会、
沖縄県政記者クラブへ同時貼り出し

独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構 運営委員会（第10回）及び
沖縄科学技術大学院大学学園設立委員会合（第3回）の開催について

標記について下記のとおり開催しますのでお知らせいたします。

記

1. 日 時 平成22年7月8日（木）9:30～17:30 設立委員会合
平成22年7月9日（金）9:30～12:00 運営委員会
2. 場 所 ホテルニューオータニ
（東京都千代田区紀尾井町4-1）
3. 概 要 沖縄科学技術研究基盤整備機構は、沖縄に科学技術の先端的な学際分野において教育研究を行う大学院大学を設置する準備を進め、沖縄の自立的発展に寄与することを目的に、平成17年9月1日に発足しました。当機構の運営委員会は、機構の中期計画の策定等について審議するとともに、機構の運営に係る重要事項に意見・建議を行うものです。今回の会合では、ノーベル賞受賞者を含む委員などにより、沖縄科学技術大学院大学の恩納キャンパス整備や研究事業の進捗状況、開学に向けた準備活動等について議論される予定です。
また、平成21年7月10日の沖縄科学技術大学院大学学園法の公布を受けて、9月1日に任命された沖縄科学技術大学院大学学園設立委員による会合（第3回）も併せて開催されます。同会合では大学認可申請等、開学準備手続きについて議論される予定です。
4. 取材方法 別紙1の運営委員会（第10回）取材要領に従ってください。
なお、設立委員会合（第3回）は非公開です。

以 上

【本件問い合わせ先】

内閣府沖縄振興局 新大学院大学企画推進室 樋口、知名
独立行政法人 沖縄科学技術研究基盤整備機構 総務グループ広報担当 名取 薫
電話(代表) 098-966-8711 (直通) 098-966-2389 FAX 098-966-2152
E-mail: kaoru.natori@oist.jp

運営委員会（第10回）取材要領

1. 取材が可能なセッション

取材及びカメラ撮りは、以下のセッションにおいて可能です。但し、テレビカメラについては1社につき1台までとさせていただきます。

7月9日（金） 09:30～12:00	会 合（会場 ザ・メイン アーケード階 おり鶴 悠の間） ・ 取材及びカメラ撮りは冒頭約10分間のみ（共同議長による挨拶を含む。 第9回運営委員会議事録承認まで可。） ・ 日英同時通訳あり
12:30～13:00	記 者 会 見（会場 ザ・メイン アーケード階 蓬莱） ・ 対応者（予定）：有馬朗人共同議長、トーステン・ヴィーゼル共同議長 ・ 日英逐次通訳あり

2. 登録

平成22年7月7日（水）17:00までに別紙4「取材事前登録」により本件問い合わせ先にFAX（098-966-2152）にてご連絡ください。事前連絡のない場合は取材をお断りする場合があります。当日、入場される方は、必ず報道機関の腕章を着用してください。腕章のない方は、会場警備の都合上、入場をお断りする場合があります。

3. 撮影場所の指定

撮影場所については、当日、現場係員の指示に従っていただくようお願いします。

4. 音声の収録

報道各社によるガンマイク等の使用は可能ですが、音声の収録に当たっては、議事の進行の妨げにならないよう配慮をお願いします。

5. 出席者への個別インタビュー

個別インタビューはご遠慮ください。

6. 留意事項

報道関係者控え室はありません。

7. 運営委員会参加予定者

別紙2 を参照ください。

8. 沖縄科学技術大学院大学学園設立委員

別紙3 を参照ください。

以 上

第10回運営委員会出席予定者（平成22年7月5日現在）

独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構運営委員

ありま あきと
有馬 朗人（共同議長）

財団法人日本科学技術振興財団会長、武蔵学園長、
ヒューマン・フロンティア・サイエンス・プログラム会長

ジェローム・フリードマン

マサチューセッツ工科大学教授（1990年ノーベル物理学賞受賞）

ティム・ハント

英国がん研究所（2001年ノーベル生理学・医学賞受賞）

しょう ひろこ
尚 弘子

琉球大学名誉教授、元沖縄県副知事

トーステン・ヴィーゼル（共同議長）

ロックフェラー大学名誉学長（1981年ノーベル生理学・医学賞受賞）

機構関係者

理事長 シドニー・ブレナー（2002年ノーベル生理学・医学賞受賞）

理事 ロバート・バックマン

監事 勝野 堅介、中地 宏

内閣府

沖縄県

（注）金澤一郎委員、黒川清委員、マーティン・リース委員、利根川進委員は欠席。李遠哲委員及びブレナー理事長は電話会議による出席。

沖縄科学技術大学院大学学園設立委員について

- ・ 沖縄科学技術大学院大学学園法(附則第二条)に基づき、内閣総理大臣が設立委員を任命。設立委員は、学校法人の設立及び沖縄科学技術大学院大学の設置に向けた以下の業務を行う。
 - (1) 学園の寄附行為の作成、設立当初の理事の人選
 - (2) 大学院大学の初代学長の人選、学則・カリキュラム等の策定
 - (3) 学園及び大学院大学設立のための認可申請書類の作成、申請手続
- ・ 具体的な事務作業は、沖縄科学技術研究基盤整備機構が、設立委員の事務局としてその庶務を処理する。

<設立委員(平成21年9月1日任命)>

ありま あきと
有馬 朗人

財団法人日本科学技術振興財団会長、武蔵学園長、
ヒューマン・フロンティア・サイエンス・プログラム会長

ジェローム・フリードマン
マサチューセッツ工科大学教授(1990年ノーベル物理学賞受賞)

ティム・ハント
英国がん研究所(2001年ノーベル生理学・医学賞受賞)

かなざわ いちろう
金澤 一郎
日本学術会議会長、東京大学名誉教授、皇室医務主管

くろかわ きよし
黒川 清
政策研究大学院大学教授、東京大学名誉教授、
前内閣特別顧問(科学、技術、イノベーション担当)、前日本学術会議会長

り えんてつ
李 遠哲
台湾中央研究院名誉会長(1986年ノーベル化学賞受賞)

しょう ひろこ
尚 弘子
琉球大学名誉教授、元沖縄県副知事

とねがわ すずむ
利根川 進
マサチューセッツ工科大学教授(1987年ノーベル生理学・医学賞受賞)

トーステン・ヴィーゼル
ロックフェラー大学名誉学長(1981年ノーベル生理学・医学賞受賞)

(別紙4)

独立行政法人 沖縄科学技術研究基盤整備機構総務グループ・広報担当
名取 薫あて【FAX：098-966-2152】

※平成22年7月7日(水)17:00までに送付してください。

独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構
運営委員会(第10回)の開催について

1	報道機関名		
2	記者クラブ名		
3	ふりがな		
	取材記者名 (携帯電話)		
	ふりがな		
	取材記者名 (携帯電話)		
	ふりがな		
	取材記者名 (携帯電話)		
4	FAX番号		
5	傍聴・カメラ撮りの別	傍聴	カメラ撮り
	「カメラ撮り」の場合→	ムービー	スチール

注1：取材者全員について登録をお願いします。

注2：傍聴・カメラ撮り取材の別に○を付けてください。
また、「カメラ撮り」を行う場合は、ムービー・スチールの区別に○を付けてください。

注3：警備の都合により、取材の際には、必ず自社の腕章を着けてください。